

International Development Center of Japan
IDCJ 国際開発センター

世界の成長センター アジアをつかめ

国際開発センターは本年6月から「グローバル人材の育成」をテーマとした新規研修「世界の成長センター アジアをつかめ」を実施します。

昨今、日本の景気にも明るい兆しが見え始めましたが、アジアは日本を何倍も上回るスピードで成長を続けています。労働人口の増大が見込まれる国も多く、アジアが日本企業にとって今後ますます重要となり、日本企業のさらなる成長や生き残りにとってアジアへの進出が不可避となってくると考えられます。そこで本研修では、海外へのビジネス展開を計画または検討している企業を対象に、アジアでのビジネス展開を担う即戦力となる人材を育成することを目的として実施します。

本研修は、アジア経済の第一人者である渡辺利夫拓殖大学総長をコースディレクターに迎え、拓殖大学、麗澤大学、(株)ハートウェア21の協力を得て実施します。1カ月間の日本国内研修と1カ月間のマレーシア研修とを通じて、以下のような能力を身につけることを目指します。

- ①マレーシア、シンガポール、タイ、インドネシア、ベトナム、インドなどのイスラム経済圏、華僑・印僑ビジネスについて、政治・経済やビジネス事情などの特性を理解し、異文化環境の中で柔軟に対応する能力を身につけます。
- ②参加者・企業の個々の海外進出プランをより具体的なビジネスプランに作り上げます。
- ③英語による会話、商談・交渉、連絡・情報収集などのビジネス・コミュニケーション能力の向上を図ります。
- ④現地企業でのインターンシップを通じて、ビジネス実務を体験します。
- ⑤海外赴任を想定し、自己責任による行動と生活を体験することによって、リスク管理やサバイバル能力を養成します。

日本国内研修は6月10日から約1カ月間、麗澤大学東京研究センター（新宿）において実施します。同研修では、多彩な学識経験者や実務家、現地企業経営経験者などを講師に迎え、アジア諸国の歴史、文化、社会、政治経済、現地企業の経営ノウハウ、ビジネスプランの作成、リスク・マネージメントなどを学びます。

- ①日本の大手企業500社で実施しているTIY（Try It Yourself in English）メソッドに基づく徹底した英語学習により、業務に必要な英語でのビジネス・コミュニケーション能力を強化します。
- ②国際要員や海外赴任前の訓練として、価値観の違う人と海外で仕事をする上で必要な態度・知識・スキルを身につけ、「個と組

織を生かす」コミュニケーション能力を養います。

7月中旬から実施するマレーシア研修は、ビジネスに強い大学として有名な「トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学」(University of Tunku Abdul Rahman: UTAR) ビジネススクールで実施します。マレーシア研修は、アジアビジネス、企業インターン、英語研修の三本柱で構成されており、原則すべて英語で実施されます。マレーシア研修には国際開発センターの研究員が全期間同行します。

本研修のスケジュールは以下のとおりです。



クアラルンプールのペトロナスツインタワー。アルジャジーラやマイクロソフト・マレーシアが事務所を置いている

国内研修：2013年6月10日～7月5日
マレーシア研修：2013年7月15日～8月15日

詳しいご案内やお申込み方法については国際開発センターのホームページ (<http://www.idcj.or.jp/global/training.html>) をご覧下さい。お問い合わせは電子メール (global@idcj.or.jp) でお受けしています。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

(文責：国際開発センター「世界の成長センター アジアをつかめ」研修担当)

株式会社国際開発ソリューションズが 活動を始めました。

国際開発ソリューションズは、多様かつ独立したコンサルタントによる、それぞれのライフスタイルに合わせた国際協力の実現を応援します。興味を持たれた方は、是非お気軽にご連絡ください。

TEL : 03-5216-4560
e-mail : jinji@idsolutions.co.jp

(株)国際開発ソリューションズ 代表取締役社長 益国 あおい